

## Library Information

## 図書室からのお知らせ

## ■本の入荷について

図書室では、毎週新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)

## エスカルゴを巡る壮大な食の軌跡

津原 泰水著 / 『エスカルゴ兄弟』



KADOKAWA

小説

「問題の多い料理店、本日開店いたします」。編集者の尚登は、突如クビを言い渡されなぜか料理人として次の職場を仲介される。そこで待っていたのは若手写真家の秋彦。うずまきを偏愛する彼とエスカルゴ料理店を立ち上げることになるが…。笑いと感動で心を満たす、最高の料理&成長小説。読むと本当にエスカルゴが食べたくくなります。

## いたずら大好きなジャックの絵本

橋本 さやか作 / 『いたずらジャック』



滋恵出版 / つちや書店

児童書

第12回えほんコンテスト金賞受賞作品。かぼちゃのおばけのジャックは、毎日誰かをびっくりさせたくて、いろんないたずらを考えます。ある日、女の子から「つまらない」と言われて大ショック。そこでジャックが考えたとおきのいたずらは…。かわいらしい絵とストーリーが、ハロウィンの読み聞かせにぴったりの絵本です。

## 手紙を通じて誰かの水曜日に出会う

楠本 智郎著 / 『赤崎水曜日郵便局』



KADOKAWA

一般書

赤崎水曜日郵便局は、津奈木町にある廃校になった赤崎小学校を利用したアートプロジェクトとして開局しました。ここへ自分の水曜日の物語を送ると、知らない誰かの水曜日が届きます。手紙を通じた一期一会。そんなちょっと不思議な片道書簡が1冊の本になりました。ありふれた日常は、こんなにも魅力的で、宝物なのだを教えてくれます。

## 現代風「べこもち」を作ってみよう

秋山 直美著 / 『切ったら絵が出るちいさなべこもち』



誠文堂新校舎

教養・娯楽

切ると美しい絵が出る「べこもち」は下北半島の郷土菓子です。その「べこもち」を家庭でも気軽に楽しめるようにアレンジ。材料はだんご粉と砂糖なので、卵や小麦粉にアレルギーのある子どもにも安心です。シンプルで作りやすい柄から、子どもに人気の柄、四季の行事を楽しむ柄など、詳しい手順付きの写真で分かりやすく紹介しています。

## 町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

今の時代、「男女共同参画社会」から「女性総活躍時代」などと言われるようになりました。しかし、一般社会まで理解されるようになるまでには、長く掛かり先輩女性の方々が偉大なる努力をされて今日に至ったと思います。

その中で、特に女性医師になられた方の歴史が書かれている本を紹介します。「シーボルトのむすめ・

## 今月の案内人



備後 由喜江さん  
〔北早川区〕

楠本いね」、「日本初の公許女医第1号・萩野吟子」、「東京女子医科大学の創立者・吉岡弥生」、

## ～ My Favorite Story ～

Read This Story!

## 私のおすすめ図書

『医者になりたい』（島田 和子著）

「女に学問はいらない」と言われた時代、強い意思とバイタリティーで道を切り開いた4人の女性たちの生涯をたどる連作ノンフィクション。

ハンセン病患者によりそって・小川正子 この4人について分かりやすく筆者の感想も交えています。

現在、自分の夢実現に向かい日々努力されている方、多くおられると思いますが、この4人の方がすさまじい困難を乗り越えていく姿に大変感銘を受けました。

私は以前より「偉人伝」を読むのが好きで、今もいろんな分



野の方の生き方を知り、元気を保つためにも読み続けています。中学生、高校生の方へ是非一度読んでほしい1冊です。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### ▶ 町民大学のお知らせ

#### 第2回講演会 「脳トレについて」

- 開催日時  
10月20日（木）午前10時～午前11時30分
- 会場  
町生涯学習センター・ホール
- 演題  
脳トレについて
- 講師  
渡辺翔子さん（特別養護老人ホーム「桜の丘」介護員）

※どなたでも参加できますので、ご近所・お友達お誘いの上、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

#### ◀ 公民館出前講座 「がんの予防」

8月24日（水）上早川四区公民館で、公民館出前講座「がんの予防」を開催し、講師の谷田病院医師の橋内昇さんによる講習会を行いました。



▲講師の橋内さんからがんの仕組みや予防法を学ぶ受講生

橋内さんは、「人の細胞

はおおよそ40兆個あり、約2年で全ての細胞が新しく入れ替わります。しかし、なかにはエラーを起こした

細胞が1日に数千個ほどでき、その細胞ががん化していきます」と説明。がん化した細胞を攻撃するキラー細胞（NK細胞）について、プロジェクターを使って参加者に詳しく解説しました。

「キラー細胞の活性化には、プロットコリーやキノコなどを摂ることも大事ですが、日ごろからポジティブに過ごし、笑顔を絶やさないことががんの抑制に期待できます」と話しました

#### ◀ 公民館主催講座 ネイルケア・カラー教室

9月10日（土）「ネイルケア・カラー教室」を町農業研修センター「ろくじ館」で開催し、受講生12人が参加しました。

講師は、ネイルサロン「アレーズ」で活躍された上村さつきさん（熊本市）。講座では、つめやすりの持ち



▲講師の上村さんからきれいなカラーの塗り方を学ぶ受講生

方から方向や整え方などを学習。手をお湯に入れて温めた後、スティックで甘皮処理をして磨いて、カラーを塗る方法を勉強しました。

受講生は、「自分の手も見違えるようにきれいになりました。秋の夜長にはゆっくり手入れするのもいいですね」と喜んでいました。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### ●誰もが使いやすいユニバーサルデザイン

企業は、「あらゆる人を排除しない社会を作っていく」という視点で商品やサービスを開発することで社会に貢献することができます。

社会には、年齢、性別、身体能力などに違いを持つ人たちが暮らしています。幼児、高齢者、子ども連れの人、車いすの人、障がいのある人、病人、けがをしている人など、さまざまな事情を抱える人がいます。

「ユニバーサルデザイン」とは、物や施設などのデザインが、あらゆる

人が使うことを念頭に作られており、誰もが使いやすいような配慮や工夫が施されていることを示す概念です。

例えば、シャンプーとリンスの違いがわかる刻みのついたボトル、大きなボタンのついた電化製品、多目的トイレ、歩道と乗降口との高低差を少なくすることで乗り降りを容易にしたノンステップバスなど、身近な小物から建築物、街全体までさまざまなところでこの考え方が活かされています。

#### ●ユニバーサルデザインの7原則

①誰にでも公平に利用できること

- ②多様な使い手や使用環境に対応でき、使う上での自由度が高いこと
- ③使い方が簡単ですぐに分かること
- ④必要な情報や環境が使い手の能力にかかわらず、すぐに理解できること
- ⑤うっかりミスや危機につながりにくく、安全で万一の事故にも対応できること
- ⑥無理な姿勢をとることなく、少ない力でも楽に使用できること
- ⑦使いやすい大きさや広さを確保すること

～人権啓発冊子『CSRで見えてくる明るい明日』より引用～